



大館市木材利用促進計画（案）に関する 意見聴取アンケート

意見・要望一覧

令和2年度
大館市産業部林政課

目次



1	市が整備する公共建築物の木造化及び内装木質化推進	…	2～4
2	公用備品等における木製導入の推進	…	5～7
3	公共土木事業等における木材利用の推進	…	8～9
4	住宅・非住宅への木材利用の推進	…	10～12
5	木質資源の多角的利用推進	…	13～15
6	都市部との連携による木材利用推進	…	16～17
7	木育の推進	…	18～20
8	「木の文化」を活かした「木のおもてなし」の推進	…	21～22
	計画全体に対する意見	…	23～29



1 市が整備する公共建築物の 木造化及び内装木質化推進

1 市が整備する公共建築物の木造化及び内装木質化推進 意見・要望

No.	区分	意見内容
5	森林整備	木質化100%達成の実現を是非目指してほしい。
22	木材加工	温暖化対策の一環として公共施設の木造化、内装木質化を精力的に実施されることを期待したい。
27	木材流通	別表「大館市木材利用促進計画 対象施設毎の工程表」に掲載の12施設について、単純な木造計画とせず、貴重な実証実験の機会と位置づけ、木造建築の専門家をきちんと入れた上で、大館市における木造計画の将来への課題を抽出し、その解決のための実証機会としてほしい。
33	木材加工	秋田杉の良さを発信するのに、大いに役立つ足元のあたたかさは抜群である。
76	建築	よく分からない
87	設計	既存公共建物の内装木質化（リフォーム）をする。
88	設計	新市役所では内装等に木（スギ）を多用したようですが、市としてはこれまで建築物に木を使うことに対して意識が低かったように感じます。
89	設計	無理した使い方をしている部分がある。不燃材など費用対策効果を考えながら使った方が良い。実務者や若手が集まる会議が必要。
92	設計	公共施設の木造化・内装木質化については、メンテナンス上、ランニングコストがかかって財政を圧迫するものと思われませんが、木造の場合は、メンテナンスによっては長年持続可能と考えます。建築物については小規模化とし、変化に対応できるようになることが望まれる。
93	設計	大規模公共施設を木造化する場合、設計・施工共に他構造より難易度が上がるので、予算・条件の立て方が大事になる。
98	設計	木材が人間に与える効果は認識しているが、なんにでも木材、木材というのはどうか？過多にならないよう適材適所をお願いしたい。
99	設計	内装材の不燃化を進めて頂きたい（地場産材もリーズナブルに）。
101	設計	CLTが魅力的。耐火性能、認定されれば活用の幅が広がると考える。
109	木育	公共建物の公開と共に、一般への住宅利用や木材価格の割引など市民の利用を多くできるようにしてほしい。
121	木育	校舎が老朽化している学校があるので、ぜひ木造で新築していただきたいです。
124	木育	女性センターの木育ルームのように、木のおもちゃはもちろん、床、壁面など常に子どもが木に触れられる環境は素晴らしいと思った。
125	木育	推進会議と部会の本気のマネジメントに期待
129	木育	わかりやすく周知という点でも大きな効果が得られる為、積極的に行うのが良いかと思いますが、中々そう簡単にいかないのも事実。がんばってほしい。
140	木育	新築のものだけではなく既存のものにも手をかける工夫があっても良いのではないかと。
153	木育	消防本部も北分署について検討中です。よろしくお願いします。
154	木育	公共建築物の木造化は調湿効果、断熱効果などの面や衛生面でもメリットがあるので良いと思います。子育て・教育に関する施設の木造化はメリットも多く、インフルエンザの抑制にもつながるそうなので、今優先順位が高い項目なのかなと思います。
165	木育	入った瞬間とても落ち着き素敵だなあと感じました（長木公民館）。とても良い取り組みだと思います。
170	木育	公共建築物は市民が実際に目で見て参考になるので、積極的に木造化・内装木質化に取り組むことには賛成です。デザイン性の高いものを期待しています。
171	木育	公共施設の木造化、内装木質化は、木材のあたたかみもありとても良いと思います。

1 市が整備する公共建築物の木造化及び内装木質化推進 意見・要望

No.	区分	意見内容
174	木育	これからいろいろな場所に木材（県産・市産）が使われるということで、大変期待しています。多くの市の公共の場で、木材が使われることを願っています。（木材の良さをいかして）



2 公用備品等における木製導入の推進

2 公用備品等における木製導入の推進 意見・要望

No.	区分	意見内容
5	森林整備	庁内その他大館市の施設内のプレート・看板の木質化は、市内外への訪問者へのアピールとなる。
12	森林整備	プレートなどすぐできそうなものはどんどん木質化していくべき。
33	木材加工	こころのほんのりとした安らぎをおぼえます。
34	木材加工	木質に比べ安価な製品が多い。地産をどの位考えるか？
36	木材加工	もっと多く備品等に地元産材を利用すること。
58	建築	木質化によりやわらかいイメージがあり良いです。
76	建築	よく分からない
89	設計	がんばっていると思うがあまり目につかない。すすめて行くことは必要。
90	設計	金額的には大したことでないと思います。基準見直しでは、本当に適した物品を、木ではないという理由で排除しないことをお願いします。
92	設計	杉については、文字に影響がなければふしのあるものを利用しても良いと思う。
93	設計	加工業者、職人の確保及び補助をしてほしい。
94	設計	計画推進する場合には3社見積りが必要なのですが、どこで作っているか分からないし、協力態勢などPRしてほしい。
101	設計	部課名プレートが魅力的。商工会議所会員章に使うにはコスト要検討？
109	木育	情報公開と共に、小さな木材、廃材利用も取り入れる。木材は高価の意識有。木育、木の文化。
118	木育	まだまだできることはあるはず。学校の机なども木製にできないものか？
121	木育	目に見えるところをどんどん「木都」アピールをお願いします。
122	木育	日本の木材活用リレーが何なのかわかりづらい。市民の目に触れやすい部分を木質化してほしい。
124	木育	材質にこだわらない部分は積極的に導入していいと思う。
125	木育	足元と目の前、小さな活動が一目を引く、大事なスタート
128	木育	市職員の名刺等も木材を使用してみてはいかがでしょう？
129	木育	ビレッジプラザへの提供、部課名プレートなど、非常に積極的で良い。
130	木育	保育園内にもクラス名のプレートを使用してほしい。
140	木育	保育園の看板もやってほしい。
153	木育	プレート等拝見しました。やわらかい雰囲気があり好印象でした。
154	木育	身近なところからウッドチェンジしていくことは必要だと思います。能代市役所の方々が木製の名刺を使っていて、PRにとっても効果的だと思ったので大館でも取り入れられたらいいなと思います。教育委員会にも木の部課名プレートがほしいです。
165	木育	部課名プレート、資料で見ましたが味わい深くとても良いですね。導入をすすめてほしいです。
170	木育	市民の目につきやすい市民課の窓口や玄関などを優先的にやってほしいです。市として取り組んでいることが伝わりやすいと思います。まだまだやれるところがあると思うのでどんどん推進してほしいです。

2 公用備品等における木製導入の推進 意見・要望

No.	区分	意見内容
171	木育	部課名プレートなど、プラスチックフリーになると環境にも良いので、変えられるところは変えた方がいいです。
174	木育	間伐材は様々な場面で使用できると思います。(例)市(学校)からの記念品(入学、卒業、米寿などや結婚祝など)。賞状入れ、学校(小～大学)、公務員の文具、病院などのインテリア。



3 公共土木事業等における 木材利用の推進

3 公共土木事業等における木材利用の推進 意見・要望

No.	区分	意見内容
3	森林整備	造林事業での間伐材を何らかに利用できないでしょうか。林業業者に材積1㎡当りの補助金を創設し、ペレット材、木育の製品などに利用する。
5	森林整備	入札条件に地産間伐材利用を優先させてはどうか。
12	森林整備	もはや義務化されているので特に努力する必要はないかと。今後は県工事のみならず、市や村工事でも義務化になると正直業者側の負担は大きいので辛い。
21	木材加工	丸棒にする必要があるか疑問。角材の方が単価下がるのでは？加工コスト等。
27	木材流通	本文に対して、関連事業・計画の記載が限定的過ぎる。看板材料は、「間伐材」に限定する必要があるのか？
33	木材加工	道路工事現場で見かけた時はビックリしましたが、とても目立つのでこれからも続けてもらいたい。
34	木材加工	間伐材と言え、製品価格をどう見るか！
58	建築	たまに目にします。
69	建築	県工事はやっているが、最近は看板の軽量小型化が進んでいるので必要ないと思う。
76	建築	よく分からない
89	設計	看板より、工事に使える方が良い（量を使うため）。
92	設計	目に見えるところでの使用はアピールにもつながり良いと思う。また、まちの中に木を使用しているということが重要だと思う。
93	設計	積雪による劣化が早いので維持保全の予算確保が必要。
101	設計	特にチップ舗装が魅力的。運動施設に使用できないか？
116	木育	チップ舗装、木柵などは自然にかえるので多めに進めてほしい。
118	木育	間伐材の利用自体は良いが、費用面でどうメリットがあるか？（耐久性など）木の良さが活かされたデザインがもっとなんか？
121	木育	土木事業での活用用途について、幅広い使用ができるといいかと思えます。
122	木育	あまり目に入らないので、間伐材を使う効果がわからない。
125	木育	無理なく自然で共感的
140	木育	工事用看板を木材にする意図は何？設置は大変ではないか？
153	木育	長く使用するものではないので良いアイデアだと思いました。
154	木育	間伐材や廃材の活用も今後必要になってくると思えます。
165	木育	工事用看板は実際に見たことはありませんが、資料を見ると温もりが感じられました。
170	木育	工事用看板の枠が木である必要性はあるのでしょうか。適材適所を意識しながら展開していくべきだと思います。
172	木育	工事用看板に木材を使うことであたたかみもあるし、注目できていいとは思いますが、そこに経費を使うのではなく、別のところに経費をかけた方がいいと思った。
174	木育	プラスチックや金属の代わりに使えるならば、どんどん使ってもらいたいです。（脱プラとしても）



4 住宅・非住宅への木材利用の推進

4 住宅・非住宅への木材利用の推進 意見・要望

No.	区分	意見内容
1	木材加工	なぜ集成材だけ
2	森林整備	市内の住宅建築を増やすために、家主、製作所、市内メーカーに何らかの補助金が出るようご検討をお願いします。（県だけでなく、市独自の支援を）
5	森林整備	市内住宅メーカーへの働きかけ及び助成を検討して、需要拡大に繋げてほしい。
22	木材加工	住宅、非住宅とも地域産材である「秋田杉」の活用を拡販していきたい。
23	木材加工	集成材を使用した住宅のみならず、家具や内装が木工業にも需要を拡大すべきだと思う。
27	木材流通	第1章(2)のように状況分析しているのであれば、関連事業・計画の記載が「集成材拡大」のみでは足りないのでは？
33	木材加工	新築はもちろんですが、住宅の床を秋田杉に取り換える希望者にも援助してほしい。
34	木材加工	大消費地への送料等、東京との価格差。
35	木材加工	集成材を使用した住宅のみならず、家具や内装、小木工業にも需要を拡大すべきだと思う。
58	建築	集成材の工場閉鎖、とても残念です。
64	建築	秋田杉集成材の生産拠点の確保が重要。
71	建築	業者だけでなく一般の人にも広がるよう、SNS等の発信をしてほしい。
76	建築	補助金が少なくて、もらってやるより外材使用の方が安くなる。
88	設計	木造住宅などに杉柱に対して補助金を出していることはいいと思いますが、工務店や製材所、建材店、プレカット工場への認知度が低いように感じます。梁等まで拡大してアピールしたらと思います。
89	設計	事業内容がわからない（思いおこせない）。
92	設計	民間の家庭内に浸透することが重要と思う。床材にも杉板を利用したいのだが、木材の特徴上なかなか実用化できずにいるため、木材の開発が望まれる。
93	設計	条件に該当する加工場をリスト化、確認済証時に案内を配布してほしい。
94	設計	集成材の価格が高すぎる。もっと手頃にならないか。
98	設計	接着剤の使用が気になる。
101	設計	耐火性能基準をクリアすると使用の幅が広がる。ユニット、組立式、仮設住宅店舗（災害対策）、現在鉄骨造の方が有利である。
104	建築	大館市内に本店がなくても、補助金が受けられるようにできないか？
109	木育	住宅はもちろん、日常生活にも活用できる木材の利用推進。
110	木育	モデルハウスの見学があればいいと思います。
116	木育	木育空間整備で木育広場を女性センターに作っていただいたのは大変良かったのですが、冬場は床がとても冷たく残念でなりません。もう少しあたたかい木材を使用する工夫があっても良かったのでは？と思いました。
118	木育	住宅に本当に適しているか？特徴を活かした活用としてみえれば“5”
121	木育	一般（市間）の人をもっと活用できたら良いと思います。

4 住宅・非住宅への木材利用の推進 意見・要望

No.	区分	意見内容
125	木育	木の力を体感、良さを認識
140	木育	子育てしているお母さん達が利用しやすいようにしてほしい。
153	木育	オリンピック選手村へ集成材を提供した記事を新聞で読みました。PR効果が絶大ですね。
165	木育	女性センターに設置された木育のあそび場は、大人にも子どもにも優しい施設だと思います。今度園で遊びに行きます。楽しみです！
170	木育	構造用の木材としてみたとき、他の木材と比べて秋田杉は有利なのでしょうか。秋田杉の持つ特質（温かみ、やわらかさ）を活かして、無垢の床板や壁材などの内装材として活路を見出したほうがいいと思います。私自身無垢の床板を探しましたが、秋田県産の物は見つかりませんでした。あれば使いたかったです。
171	木育	個人で家をリフォームする時に床材などに市産木材を使いたいと思うので、個人で買えるようになるとありがたいです。私が知らないだけだったらすみません。
174	木育	補助金や木の良さを伝える勉強会、アフターフォローの充実などで、もっと「利用したい」制度を整えてもらいたいです。
175	木育	これから家を建てようとする若い世代にコスト面でも安価な集成材利用はニーズがあると思います。



5 木質資源の多角的利用推進

5 木質資源の多角的利用推進 意見・要望

No.	区分	意見内容
5	森林整備	再造林のためにも山には極力散材させないようにしたいので、この取り組みは重要と思われる。
12	森林整備	消費者目線からみると、ペレットストーブに変えようと思うことが一切ない。周知不足？利点問題か。これよりは公園等のウッドチップ化の方が宣伝にもなって良いかと。
21	木材加工	普及促進が必要と思われる。
34	木材加工	ペレットの置き場？場所的にどうか？
58	建築	ストーブの使い勝手（燃料補給など）が向上すればすめたい。
61	建築	設置後の経費等不安があります。
76	建築	他の取り組みも考えた方がいい。
88	設計	何度か利用させていただいてよかったです。今後も継続していただきたいです。
89	設計	ペレットのマイナスイメージが広がっている。チップでも薪でもなくペレットでなければいけない理由があるのでは？使う側のことを考えた機器、デザインなど、研究の余地があるのでは。チップや薪もあって良い。
90	設計	CO2という点では良いのですが、ランニングコストが高いという事を聞いたことがあります。市庁舎で採用されていない。
92	設計	自分自身はあまりペレットストーブは好まない。なぜなら、メンテナンス上の問題と、気密上の問題、24時間換気システムとの整合性等、問題が多すぎる。
93	設計	設置後の維持管理を考えるともっと補助事業を強く推さないと導入する人は少ないと思う。
98	設計	石油資源は枯渇しないのがわかっているし、地球のCO2量は増加していないし、一企業に補助金を出してまで事業を進めるのは理解に苦しむ。石油ストーブの方が安い。
101	設計	ペレットの製造過程を工夫してコストダウンできないか。例 エコシステムの排熱利用など
109	木育	公共以外の施設・住宅で、どの位使用されているのか不明。
116	木育	ペレットストーブはあまり好きではありません。（アレルギー症状あり）薪ストーブのあたたかい、やわらかいぬくもりが好きです。ストーブを作る人もいると思うので、進めてみる価値観もあるのでは？
118	木育	ペレットの推進には放射線への安全性を明確にすることが不可欠。ホワイトペレットを用いているのでしょうか？
121	木育	手入れ等大変かと思いますが、行政がどんどん使用してそれを民間へPRすることが大事だと思います。
122	木育	利用者目線でのペレットストーブのメリットがわかりづらい。
125	木育	個人的には調整がうまくできず、本来の薪ストーブが良いと思っている。コストも安くない。
140	木育	身近にないので、もっと身近なものになるように、良いものならもっと利点を出してみんなに周知する。
141	木育	木材に関しての知識がないので、よく分かりません。
153	木育	以前とかわらない事業なので、特にありません。
154	木育	補助制度は上限金額も高く充実しているように思いますが、少し知名度が低めかなと思います。

5 木質資源の多角的利用推進 意見・要望

No.	区分	意見内容
165	木育	資源の再利用でとても良いことだと思います。環境汚染や温暖化の影響はないものですか？
170	木育	ペレットストーブを使っている人からは相当手間がかかると聞いている。放射能の問題も解決していないので不安。燃焼効率は良いかもしれないが、結局二酸化炭素を排出することになる。
174	木育	ペレットストーブをエコプラザ以外で見ません。メリットとデメリットでデメリットが多いのでは？と感じます。ペレットストーブ以外でもっと多角的にSDGsの考えにつながる使い方ができれば最先端で全国・世界から注目されると思います。
175	木育	ペレットストーブの高熱量が低く寒いとよく聞きます。ペレットもコストが高いと言われます。チップではなく、チップを固め、薪化にし、高熱を高めることはできないのでしょうか。



6 都市部との連携による木材利用推進

6 都市部との連携による木材利用推進 意見・要望

No.	区分	意見内容
5	森林整備	地産外消の推進のために商社や自治体と連携して木材利用を進めてほしい。
12	森林整備	県外へ県産品・県産材の売り出しは1番重要だと思う。
27	木材流通	大館市が仕掛ける供給と渋谷区の需要マッチングが必要
33	木材加工	市内に40数社あった製材工場が今は1社になってしまった。(森林組合を別にして)育林を進め、良い材を出す環境づくりが大事だと思う。
34	木材加工	大いにすべき。
76	建築	渋谷以外にもどんどんPRすべき。
87	設計	県外おもに都市部へのセールス。
89	設計	よくやっていると思う。研究の余地はある。
92	設計	色々チャレンジしてみることは必要と思う。
93	設計	地産地消の状況を公共施設に展示し、地元が都市部と繋がっている実感を地域住民に持たせてほしい。
98	設計	秋田県産材をアピールすることは、素晴らしいことと思います。
101	設計	大断面集成材による高層住宅建設に取り組んでいる会社とつながれるか。加工のしやすさ、地域のストーリーを売る。
109	木育	秋田杉、大館の特産を活かす。
110	木育	大規模都市の渋谷に多くの提案が受け入れられればいいですし、何か求めているものがないかをディスカッションして見つけ出してもいいと思います。
118	木育	対外的には良いPRになるのだろうが、効果が見えない。(イメージできない)都市部の民間との連携ができれば強そう。
121	木育	都市部に大館の木材をどんどん売り込んで下さい!!
125	木育	ネットワークや設計士、林業家のチームで日本の木を生かす事業、言いたい放題聞いてみたいものです。
129	木育	林業成長産業化事業を通して、地元事業者や森林組合がもっと前向きになってくれれば。
153	木育	都市部の利用率は地方とは比べ物にならないと思うので、効果が大きいと思います。
165	木育	とっても良い事業だと思います。
170	木育	大館産の杉でなければいけない理由を作ることが大事。吉野杉のように名の知れた名産にしてほしい。ブランディングをしていかないと、この取り組みは継続性が低い。
174	木育	都市部でも需要が増えるように、まず市内・県内でどんどん使って実践例として示せたらより良さが伝わると思います。
175	木育	「渋谷・大館交流の絆」について、「大館体験(木のぬくもり)ツアー」などを企画し、樹海の山々/曲げわっぱ/たる/とんぶり/きりたんぼなど杉+食を満喫してもらおう。にぎわいの創生につながると思います。



7 木育の推進

7 木育の推進 意見・要望

No.	区分	意見内容
5	森林整備	一つ一つの取り組みは小さいものかもしれないが、教育的観点からも将来的に重要だと思われる。
23	木材加工	伝統を絶やさないという観点からも、木に関わる一連の流れを支える仕事を手厚くバックアップして、後継者を育てていく事業を考えるべきだと思う。
27	木材流通	木育が根づくように、引き続き取り組みを継続してほしい。
33	木材加工	やっとスタートしたという感じです。本当のおもちゃ美術館をつくって、子育て応援の環境が整っている大館市を発信できれば若者の定住、移住、子づくりも増えると思う。
34	木材加工	小木工の活路として良いと思うが、長期に曲げ材としては不適合、使い物にならない。せめて200年以上でないと木目が良くならない。
35	木材加工	伝統を絶やさないという考え方からも、木に関わる一連の流れを支える仕事を手厚くバックアップして、後継者を育てていく事業を考えるべきだと思う。
36	木材加工	曲げわっぱ協同組合で学校での学習体験活動ではお世話になっていますが、子供の時から「大館曲げわっぱ」を伝えるのに大変良い事業だと思っています。
76	建築	一般市民に広がりがあるがPR不足。
89	設計	幼児だけではなく、小中学生にも木育をしてほしい。大人にも木育をしてはどうか。
92	設計	木育についての必要性や、利点があまりはっきり伝えられていないと思う。その問題も解決してほしい。
93	設計	工務店と連携して建築体験学習の場を増やしてもらいたい。
101	設計	木をもっと身近にする素敵な取り組みだと思う。子どもの成長と共に変化させることはできるか（色など）。
109	木育	木育頑張っていますね。
110	木育	ウッドスタートはとても良い取り組みだと思いますが、受け取ったママさんたちの意見も聞いて、更に良い製品開発になり喜ばれるものになってほしいです。
116	木育	市民が生活の中に木のぬくもりを取り入れる体験型ワークショップ、例えば、椅子・テーブルの作成などを通して、木を身近に感じてほしいと思います。インストラクターのスキルアップも希望。
118	木育	木のおもちゃなどなかなか高くて手が出ないという人に、木を手取るきっかけがあるのは大きな意味がある。
121	木育	まだ周知されていないことも多いので、広く市民に周知をお願いします!!
124	木育	木材利用促進のためにも携わる人材育成は重要だと思う。
125	木育	安定した活動がされ、定着した事業になってきたと思うが、木育玩具を乳幼児施設にも増やしてあげたい。
129	木育	未来へのかけ橋として重要だと思う。
130	木育	園でも木育ひろばの遊びを持ってきてもらい、子どもたちも大満足だった。
131	木育	子どもと一緒によく木育ひろばに行っています。木の香り、ぬくもりにたくさん触れることができありがたいです。もっと木育ひろばの開催を増やしてほしいです。
137	木育	市内で子どもが遊ぶ場所が少ない。

7 木育の推進 意見・要望

No.	区分	意見内容
139	木育	木育インストラクターは増えたが、保育園にはあまり木のおもちゃはなく購入予算もなく… 公立保育園全体で木育ひろばの場であったらと思う。丸太切り体験をしてくれた時、子ども達は大喜びだった。木工体験からいつでもものづくりができる環境になればと思う。
140	木育	木育ひろばを定期開催してほしい。
147	木育	杉の苗を植えた子供達が大人になった時、自分の子供達に伝えられるよう、ずっと続けてほしいと思います。
151	木育	女性センター内木育ひろばは、冬場大変寒く、乳幼児連れの親子にとっては利用しづらい環境です。遊具はいい物がそろっていても活用されなければもったいないです。せっかくの取り組みなので、少し残念に感じております。
153	木育	市民に好評だと感じています。誕生祝い品を楽しみにしている話や、木育ひろばで遊んだ話を耳にします。
154	木育	がんばります。
158	木育	戸外でも木のぬくもりに触れる場所を提供してほしい（風や雨をしのげる程度の場所）。例として、公園・市民プール等。
164	木育	ウッドスタート事業や木育キャラバンなど子ども関連の事業を始めてくれて嬉しい。もっと増やして行ってほしい。
165	木育	木のおもちゃは親として子どもに与えたい玩具No.1でした（私は…）。ただ高価なものなので、プレゼントとして贈るとするのはとてもよい取り組みだと思います（私も欲しかったな…）。
170	木育	大館が秋田杉のまちだということを肌身で感じる事ができる取り組みだ。幼稚園、小・中学校の教育にどんどん取り入れてほしい。
171	木育	小さいお子さんが木のおもちゃに触れる機会が増えてきているように感じて良いと思います。
172	木育	東京おもちゃ美術館みたいなものが大館にもあったらいいなと思う。（どこか廃校になった校舎を利用して）ファミリーサポートセンターを設置し、そこを木材を使って作ったら少し親子も入りやすい？入ってみようかな？と思えるのではないかなと思う。
173	木育	特に木育に興味があった訳ではありませんでしたが、実際に木に触れ木の香りやさしさを感しました。多くの人々に感じて頂きたいと思います。
174	木育	とてもすばらしい取り組みで、どんどん市民の生活に密着するようになって欲しいです。(例)1年生～6年生まで一貫で木について学ぶ。1年生→植える 2年生→えんぴつづくり・森遊び 3.4年生→環境問題について学ぶ 5.6年生→おもちゃづくり→これからの木材利用について考える
175	木育	ウッドチェンジ（森林持続可能なサイクル）推進は小学生／中学生の環境教育授業として位置づけ、将来を担う人材育成となり、SDGsを達成できると考えます。



8 「木の文化」を活かした 「木のおもてなし」の推進

8 「木の文化」を活かした「木のおもてなし」の推進 意見・要望

No.	区分	意見内容
27	木材流通	本文と関連事業・計画の内容が合っていない（本文の書き方を修正した方がよい。木のおもてなしに係る取り組みを促進すると書くべきでは?）。
33	木材加工	ドームのそばにある元営林署の参考林の活用と東京おもちゃ美術館との連携をはかれば、素晴らしい移住定住の目玉になると思います。
34	木材加工	賛成ですが行きの長いとりくみを。
36	木材加工	もっと県外客に「おもてなし」をしたらどうでしょう。
76	建築	渋谷以外にもどんどんPRすべき。
87	設計	秋田杉（三大美林）
89	設計	林や実物を見るおもしろさ、景色など見せたい。レールバイクは良いと思う。花粉症対策に真剣に取り組んだ方が良い。
92	設計	全国からアイデアを募集しても良いと思う。
93	設計	サービス・体験のPRを強化してもらいたい。
101	設計	SDGs推進事業カーボンニュートラル、古民家解体材を使うのもおもしろいと思う。燃やさない、再活用、木の第3第4の生き方を提案。
109	木育	今後の取り組みが楽しみです。
116	木育	広葉樹の香りを活かしたチップなどにしてトイレなどの芳香剤として生まれかわらせ、商品化する等、6次産業～さまざまな団体が木を再利用し商品化するのも良いと思う。
118	木育	野遊びSDGSの中身が不明瞭、聞こえはいいが・・・。木のおもてなしはツーリズムとして取り組むのであれば、どのようなニーズがあるのかじっくり考える必要がありそう。
125	木育	人も犬も木も大館の大きな魅力として互いに連携したパワーを出してほしい。
129	木育	ツーリズムが非常に素敵な取り組みで、ぜひ続けていきたいが、コロナの影響が痛い。それでも抜け出した先を見据えて火を消さないようにしたい。
140	木育	もっと市民に”木の文化”を広げていく方が先では？
153	木育	よくわかりません。
165	木育	私自身曲げわっぱや樺細工が大好きです。自分でも集めていますが、贈っても喜ばれています。おもてなしにはとても良いですね！
170	木育	曲げわっぱのブームが去る前に確立してほしい。1度来ただけで満足するのではなく、2度3度継続的に大館に足を運びたいようなツアーを作り上げる必要がある。それは大館市滞在中にいかに関地の人とたくさん交流する機会をつくれるかにかかっている。
171	木育	私が秋田県大館市に来た時、秋田スギのことをよくしらなかったのが、イベントやサービスがもっと増えたらいいなと思います。
172	木育	木が使われたカフェを作り、そこで集まってお茶ができるようなところにする。
173	木育	どんどんすすめて頂きたいです。
174	木育	秋田犬の里などに市民の木工品をもっと売って欲しい。木のおもちゃを買える所を増やして欲しい。木製品を売る所、体験（手作り）は観光にとってもいいと思います。（市民にとっても）



計画全体に対する意見

大館市木材利用促進計画（案） 計画全体 意見・要望

No.	区分	意見内容
2	森林整備	大館市木材利用促進計画は大変すばらしいです。世界的に地球温暖化が問題にされていました。日本もようやく2050年まで二酸化炭素排出0%を宣言しました。地球温暖化、生活環境、気候変動問題などを、市民の共に取り組んでいただければと思います。
5	森林整備	当社ではこれまで大館市内の山林に関してはまったくノータッチの状況でしたが、昨年大館市有林の伐採の手伝い、また今回のアンケートを通じて大館市はよく考えているし、また実行しているなあと感心しています。今後何らかの形で「大館市木材利用促進計画」に貢献できればと考えています。
6	森林整備	新築住宅の地元産材利用に対し、補助金の支援があればいいのでは。市民や事業者に対し、木材利用の重要性を広く周知する取組が行われると思いますが、特に新築を予定する若い世代に、支援策等をアピールすることが必要では。
7	森林整備	担当者の労を多としています。現時点では多くの項目については評価のようなことは差し控えたいと思っております。
12	森林整備	公用備品や公共施設内装などは市が主体となって取り組み易く、多くの市民の目にふれるので重要な試みで良いと思う。鳥海の「木のおもちゃ美術館」のように子育て世代の集まる所（保育施設？）などにも木材に触れる所を1つ目指すのは大館市の売りになると思う。また経済を考えると地産地消より地産外消に重きを置くことを将来的には考えてシフトチェンジしていく必要があると思う。曲げわっぱ弁当箱がSNSで人気の点などからも小売りと連携すれば可能性は大きいと思う。私は林業より建設業側であるため、的を射る意見ではないと思いますが、工事用看板に間伐材～について、これについては1度購入すると劣化するまでそれほど購入しません。数年に一つ買うかどうかです。それよりだったら安全標識や「工事中」などの看板などが木材で作られていたら道行く人の目に留まるような気がします。しかし反射や破損の問題があるので商品化となれば難しいかもしれません。周知活動としては、市役所や大館北秋田管内の関係者さんの名刺及び名刺入れなどを木質化するのも良いのではと思いました。活動されているのにあまり県内全体に広く知られていないことが残念で、何かいい手だてはないかと考えています。上小阿仁では今年度、施設内のベンチ周りをAS舗装とされていた所を提案してウッドチップで施工しました。少しずつではありますが、住民・利用者の目に触れる所を木質化していけたら良いなと考えています。微力ながら。
17	木材加工	もう3年くらい前に”木材利用促進計画”を立案して欲しかった。今後は今まで以上に”森林認証製品”の需要が増えてくるものと予想される。大館市有林の森林認証の取得を考えてもらいたい。市の公共事業について、庁舎内での部・課の連携を強化し、木材の利用を実践してもらいたい。誕生祝い品事業での”積み木”や”木のおもちゃ”もいいですが、家庭で実用性のある”木製イス”（5才頃まで使える2段階高さ調整出来る）をプレゼントするのも喜ばれると思う。
22	木材加工	大館市が整備する公共建築物には是非とも弊社の利用をお願いしたい。
23	木材加工	林業に関わる全ての業種が潤うようにならなければ、後継者は育たないと思います。積極的に県内の材料を使用し、それを使用したくなるような施策を考え、よりブランド力の高い県産材になるような仕組み作りが大切だと思います。かつて秋田杉は日本の三大美林にも数えられるほどのブランド杉でしたが、天然秋田杉の伐採中止後は、ブランド力が低下してように感じられます。もう一度秋田の誇れる県産材になるような取組が必要だし、そうする事によってものづくりも盛んになると思います。
24	木質バイオマス	新型コロナウイルスの影響による景気の低迷と先行きが全く見通せない状況ではありますが、政府が打ち出した「2050年カーボンニュートラル」の施策目標により、森林資源が豊富な大館市としては利活用を進める上で、重要な局面であると思われます。大館市木材利用促進計画により、地産地消と継続的な林業サイクルの両立ができればいいと思います。

大館市木材利用促進計画（案） 計画全体 意見・要望

No.	区分	意見内容
27	木材流通	到達点・目標の③市産丸太入荷割合は、どの施策と関連しているのかわかりにくい。（住宅の現状分析には記載されているが、それに対応する具体の施策は明記されておらず、指標だけ取るのは違和感がある。）第3章3において、「検証に当たっては、必要に応じてアドバイザー等の意見を聴くもの」とされているが、木造建築の専門家にきちんと参画を依頼した方がよい。
33	木材加工	昭和55年頃から？育林に対する考え方が変わってしまい、補助金も間伐材の活用先が変わってしまった。先日TVで吉野杉の育林方法を見ましたが、間伐仕事7代目？という方が出ていてビックリしました。やはり将来どのような木を秋田杉ですと大きな顔をして売っていいのか？その為にはどのような心構えが必要なのか？覚悟が必要なのか？ただ環境の炭素のことだけでいいのか？木都大館として発展させていくには、今が最後のチャンス？と思います。
34	木材加工	私どもの使用している杉材は、250～300年物を使用しています。なぜか200～300～400冬目がやわらかく、収湿、断熱性がすぐれ、欠損率が低いからです。それゆえに造林材が不適と言うわけです。
35	木材加工	林業に関わるすべての業種が潤うようにならなければ後継者は育たないと思います。積極的に県内材料を使用し、それを使用したくなるような施策を考え、より、ブランド力の高い県産材になるよう仕組み作りが大切だと思います。かつて、秋田杉は日本の三大美林にも数えられるほどのブランド杉でしたが、天然秋田杉の伐採中止後は、ブランド力の低下しないように感じられる。もう一度秋田の誇れる県産材になるよう取り組みが必要だと思います。そうすることで物作りも盛んになると思います。
36	木材加工	「木の文化」をもっと伝える為には、観光客にPRが必要であると考えます。私達、曲げわっぱを製造販売をしている者として「ふるさと納税」で全国的に出荷させていただいておりますが、今度は地元で観光で来た人に備品でも何でも良いので、「さすが、大館は秋田杉の本場」と言われるような物を考えていってほしいです。私も考えていきたいと思っております。
44	建築	今後も秋田杉を利用した建築物等の計画を期待します。
48	建築	地産地消、森林の持続的サイクルについて賛同致します。地元の木を建築材料として地元で使うのはとてもいい事だと思っております。地域の気候風土に耐えてきている木を使うのは、地域の建物にとっても同調できるという考えがあります。地消するために申請、完了時の書類の簡素化を計った補助や、購入しやすい価格の設定が必要に思います。（木材に関してです。）よろしく申し上げます。
50	建築	計画（案）の計画ポイントには、『「植える、育てる、収穫する、上手に使う」の森林の維持的なサイクルを構築するもの』と記されていますが、施策の取り組みの殆どが「上手に使う」ことになっているように見えます。利用促進計画だけの観点から見ると良いのかもしれませんが、「植える、育てる、収穫する」についての記述があまりにも少ないので、今後の取り組み方や将来の方向性を中心として、「植えるから収穫する」までのサイクルのポイントなどについて記載したら良いのではないかと思います。
55	建築	地場産材利用する場合に、輸入材の差額等の補助があると使用しやすい。
71	建築	地元工務店なども頑張っているが、大手ハウスメーカーや県外の業者も多く大館に参入していて、廃業する所も多いと思います。もっと地元で有利な（秋田杉を必ず使用する）住宅、建物を促進し大館市内の経済を活性化するようにしてほしい。

大館市木材利用促進計画（案） 計画全体 意見・要望

No.	区分	意見内容
72	建築	住宅（新築）の柱について。以前は大館市秋田杉集成材等需要拡大事業費補助金として、使用量に応じて補助金がついていました。当社の住宅柱として秋田杉集成材を使用していました。ところが、その会社が倒産して使用できなくなりました。秋田杉乾燥材としてはあるのかわからないですが、一度、集成材の良さを知るとなかなか使いづらいところがあります。現在は、ホワイトウツドの集成材を使用しています。できれば秋田杉集成材の柱を使用したいのですが…。なんとか復活できないものでしょうか？
76	建築	1.PR不足 2.一過性のイベント的 3.長いスパンで考えてみよう ○到達点 林業のことを50%の市民が考える
87	設計	県外、都市部にもっとアピールした方が良い（秋田杉、ハチ公、きりたんぽと一体でセールス）。
89	設計	何のためにやるのか、何がしたいかがぼやけている。もっとはっきりとした方向性を示した方が良い。ロードマップ（30～50年）を作った方が良いと思う。3年の事業ですが、長期的に取り組まないとならないため。人材、産業育成は時間がかかる。資料のデータと現状があていない。世の中の動きが早い。ため、コロナ、センター倒産、プレカット化などで急速に杉材を使わなくなっている。→実務者、若手の力を借りるべき。世の速さについていかないといけない。使いたくても、物があっても入手できないのが現状です…整備が必要です。「大館木材マイスター」のようなものをつくって、市民や技術者が学べて認定とれるものがあると良い。木材の必要性や使い方をもっと知ってもらった方が良い。市の本気度を示す機会にもなる（多岐の分野でネット活用するなど）。目標達成で得られるイメージについて、大館市として国の目標や世界の目標、又は温暖化に対してどこまで貢献できるかわかりやすく示してほしい。
90	設計	木を使うという選択は、全てコストアップになります。だから何十年も無視されてきたのだと思います。現状では住宅以外は行政にしかできないことなので、やり切してほしいと思います。新市庁舎を木造にしなかったのが残念ですが（予算の為だとは思いますが）。
92	設計	まだおおまかな計画段階と思われるので、多くの意見を求めて実行に移して欲しいと思う。民間の家庭の利用の促進が必要と思う。家具等も多く造って欲しいと思う。北欧フィンランドのアルヴァ・アアルトという建築家の西洋杉で造った家具は世界的に有名ですが、そういった木の特徴を活かした家具づくりはどんどん押し進めて欲しい！家庭のキッチン用具もおすすめです。将来はプラスチックに変わり、大館の生活は木で満ち満ちているのが理想！！
93	設計	一つの地域対象に木材利用促進の施策をモデル化する。公共施設を含む建物全てが秋田杉集成材等需要拡大事業の要件を満たす。公共施設内の備品を秋田杉とし、施設内に曲げわっぱ体験コーナーを設ける等、モデル化した地域をそのまま観光地とし、内外にPRできたらと思う。
94	設計	別紙のうちNo.4扇田駅公衆トイレについて、想定木材使用量は2.8㎡程度ですが、どうして過大すぎる使用量になるのか。
95	設計	建築物に関して言えば、内装材に木材を使用すれば、他仕上材に比較し割高になる事を想定の上、予算組をしていただきたい。
100	設計	大館市内にも「秋田県木造建築アドバイザー」に何人か認定されています。会議等において、連携をとったらどうでしょうか？（大館木造建築アドバイザーあってもいいかも）大館駅前再開発計画、御成町区画整理事業にも、木材の利用した企画がありますか？

大館市木材利用促進計画（案） 計画全体 意見・要望

No.	区分	意見内容
101	設計	1.植える＝どこに誰が 育てる＝誰が、どうやって 収穫する＝誰が、どうやって、いつ 上手に使う＝どうやって} リスクが低く結果が出るのが早いものをやってみることが必要かと思う。 2.植える時はストーリーを作りたい（例：子どもたちと、親子で、婚活イベント）。成長過程が見れる。売上の何%が還元されるのもおもしろいかと思う。育てる・収穫するときは、危険防止策が必要。林業のプロに要請するか、プロを大館で育てるか。合宿所を用意する（空き家利用）。山小屋を作るなど建築士としては、「サポート」する側で協力したいと思う。 東京での移住相談会のブースに秋田杉（薄い）を使えないか？他と差別化を図りたい。
107	設計	1.材料情報の提供と設計者の育成 木造に不慣れな建築関係者にとっては、少なくとも木造で作る場合、的確かつ迅速に木材の情報を伝える必要があります。特に、地域材となると特別です。その地域の樹種、断面の寸法、材長、E（ヤング係数）、D（含水率）等やコスト等の材料情報が必要です。集成材等も同様です。重要な点は、木材関係者と建築関係者の間で、お互いに必要な情報交換の提供する仕組み作りが必要だと思えます。（単なる縦の繋がりではなく、横の繋がりを作ることだと思えます。）（埼玉県、愛知県では、木材関係者団体で、建築士会団体で、建築士を集めて講習会を開催しています。） 2.木造建物の耐久性、維持管理 木造建物は、税制上から耐久性が短いのではとよく言われます。木材の屋外部位での使用方法等、設計時の注意事項や対処方法などを整備し、設計者へ提供する必要があると思えます。また木造建物の「維持管理」についても情報の提供は重要と言えます。（住木センターなどでパンフレットを作成していると思えます。）
109	木育	ご苦労様です。コロナとの闘いの中、大館の取り組みの木材促進期待しています。連携を広め、市民の中に木材活用が身近にできるよう大きな物から小さな物、廃材やW・Sの取り組みに広がるよう頑張ってください。♪秋田名物・・・大館曲げわっぱ♪+α 木育キャラバンで今後の勉強に活かしていきます。御疲れ様です。
110	木育	積極的に木材利用を進めた方がいいと思えます。（できることから）「伐って、使って、植える」のサイクルを安定した形に定着させることが、山（森林）を守ることで、自然の恵みから環境を守る取り組みになると思うからです。もっと早くから対策は必要だったと、研修を受け考えさせられました。でもまだいくらかでも間に合うことだとも思えます。計画案策定の努力を感じました。お疲れ様です。
116	木育	木育インストラクターのスキルアップをしていただき感謝です。これからも年1回～2回進めていただければ幸いです。木育広場事業でもっと木のことを知り、参加しお手伝いできればと思っております。今後ともよろしく願いいたします。
118	木育	市民の秋田杉に対してのニーズが見えてくれば、打てる施策もあるのではないかと？ニーズを満たすために必要なものが見えればそこを解決する為のサポートをすることができるでしょうし、民間レベルでその解決を取り組めるのではないのでしょうか？木について考える時間を学校教育でも取り組めたらいいですね。
121	木育	いつもお世話になっております。木材利用促進がどんどん進むことを願っています!!
124	木育	年に数回木育の事業で関わらせていただいているが、小さい子どもの木・木材への興味関心のためにもとても重要なことだと思う。同じ「木」なのに、手触り、重さの違いなど…。ウッドスタートを始め、木育関連の事業がもっと充実するといいなと思えます。

大館市木材利用促進計画（案） 計画全体 意見・要望

No.	区分	意見内容
125	木育	促進計画の展望と建設的な計画に期待しております。日々、山々と自然と共存し、英気を頂いて生活しながらも間伐されずに手入れがゆき届かない木々やゴミの散乱した道路等を見ると開拓より浄化された環境維持、美しい自然を確保することに尽力してほしいと思います。この計画が美しい住み良い大館につながることを願ってやみません。・林業の保持維持の人材育成（作業人）・箱物の建築以前に歴史物の木製での改築修繕・植える育てるを木育に入れたい
127	木育	林業成長産業化協議会が立ち上げられ、職員の皆様の熱心な活動により大館で“林業”が盛り上がってきていることをとても喜ばしく興味深く感じております。今回同封されていた資料を拝見し、市の取組の詳細を知ることができました。知らなかったこともたくさんあり、おどろくとともに自分の勉強不足も感じた次第です。ほんとうに細かなことから文化醸成まで、ユニークで幅広い取り組みをしているので、ぜひもっと市民にも知ってもらうための広報・情報発信にも注力して頂けるとより盛り上がりをつくれるのではないかと思います。
129	木育	どの取組も単体ではなく、それぞれ絡み合いながら進めるものだと思います。徐々に上向き傾向とはいえ、まだまだ木材産業周りは厳しいのが現況。自治体、事業体、市民が連携して盛り上げていければ良いと思います（どこかだけが頑張るのではなく）。大きなことだけでなく、小さなことでもコツコツやっていくのも大事だと思います。
132	木育	大館市木材利用促進についてたくさんの施策があり、努力されていることがわかりました。生活の中で実感として感じられないのが残念です。そのためにも木育の役割が大きいのかと思っています。
138	木育	大館市で取り組んでいる計画を拝見して関心しました。「木育の推進」には興味があり、ウッドスタート事業は大変よい事業だと思います。これからも続けていって欲しいと思います。
139	木育	木育推進について 以前研修で、おもちゃ美術館の多田さんの講演を聞く機会がありました。スクリーンにうつされたのが大館曲げわっぱに入った積み木でした。地元にながら、しかも保育の仕事をしていながら初めて知りました。帰りに鳥海のおもちゃ美術館にも行ってきました。大人でもわくわくし、遊び出したくなる空間で、木のぬくもりを感じ心やすらぐ空間でもありました。大館市として、全国に誇れる公立保育園として、おもちゃ美術館のような園だったらなぁと思います。各園に木育インストラクターもいるのに…。人数を増やしたただけになっているのでは…と思う。未来の大館を担う子ども達のために、夢の場になってほしい。そして地域の交流の場として開放していけたらいいのでは…。曲げわっぱの廃材等子ども達でも扱うことができるものが身近にあり、物づくりもしていけたり、自分達でやすりをかけ、メンテナンスしていく力をつけたりしていけたらと思います。小さい頃から自然に木に触れられる環境づくりができればと思います。思いはたくさんありますが、難しいのが現状で、何とかできたらなぁと思います。木育しか分からずすみません。
152	木育	木育インストラクターとして勉強するようになったばかりで、建設的な意見をお伝えすることが出来ず申し訳なく思いますが、資料を見てこれから木材を利用する公共の建築物が増える事は大切な事だと思いました。以前ウッドスタートの講演会で、東京おもちゃ美術館と共に子育て支援センターをリフォームした写真を拝見させていただきましたが、出来るのであれば現在有浦児童会館をお借りして開催している「子育て支援センターつどいの広場ひよこ」も本県の木材を使用した施設になれば…と強く思っています。
153	木育	施策・目標等、詳しく把握していないため、意見は記入できませんが、今回木育インストラクターの講座に参加し、木について知識が学べたこと、また、インストラクターの目標人数に貢献できたことは良かったです。

大館市木材利用促進計画（案） 計画全体 意見・要望

No.	区分	意見内容
154	木育	生涯学習課木育担当としては、来年度からは林政をはじめとする他部署とさらに連携を図り、さまざまな木育イベントを展開していきたいと思っているので、よろしくお願いいたします。
165	木育	今年度初めて木育について学ばせていただきました。学んだらもっともっと知りたいと思う勉強でした。「来年はない」と言われましたが、もし、次のステップの勉強会があるときは誘っていただきたいです。ありがとうございました。
167	木育	木育インストラクターの養成事業は良いと思うので、今後も続けていってほしいです。
168	木育	木育インストラクターを今年度取得しましたが、講習内容がとても面白く、勉強になることがたくさんあったため、インストラクターを目指す方以外も、同じような内容で講演会などあればいいなと思いました。
170	木育	林業の事業者を支える施策、担い手の育成などは必要ないのか、社会課題となっている熊の問題も里山から人がいなくなったことが大きな要因と考えられている。伐採するだけでなく整備、植林のサイクルを作るための施策があまりないのが気になる。公共施設の木造化、内装木質化について、これまでの大館市は何をやるにも中途半端にお金をかけて、箸にも棒にもかからない中途半端なものを作る傾向にある。どうかそうならないように。とくに五色湖口ロッジは観光施設なので話題になるようなカッコイイものを作ってもらいたい。AKITASUGIツーリズムの参加者の満足度はどんなものか。矢立峠は必要以上に手を入れていない当時のままの景観が魅力だと聞いたが、ツアー参加者が感動するような景観・瞬間はあるのか。「地産地消」について例えば、一般向け（DIY）に木材を販売しているtool boxやRESTAなどのショップと連携する時、民間企業とのコラボで知名度を上げていく、価値を作っていく必要がある。
174	木育	SDGsの流れやプラゼロ、ゼロウェイストが注目されていることで、木材への注目が世界的に集まっていると思います。プラスチックに代わるものを木で作れること、プラスチックにはできないものを、木でつくることは、伝統を守りながら未来の子どもたちのためにもなることなので、力を注いでほしいです。木育の可能性は無限大で、様々な切り口が考えられますが、“体験する”ということを重点に置いて「植える～上手に使う」までを市民の多くが体験し木が生活に密着することが必要だと思います。木の良さを伝える場所（コーナー）があると相談や購入、学べてすごくいいと思います。（エコプラザ？秋田犬の里？市役所？）木のおもちゃのアフターフォロー（木のお医者さん）支援学校、高校の生徒が木のおもちゃを授業で作り、希望する家庭、保育園、幼稚園に寄付する。 ☆岡山の西粟倉村は木を村おこしに使って面白いことをいっぱいしています。魅力的です。☆友人がウッドスタートで「木のある暮らし」の本をもらえてすごく勉強になると喜んでいました!! ママたちにも木の良さを知らせたいです!! 知らない言葉が多い資料で正しい判断が難しいです。一つ一つ説明が必要だと思います。
175	木育	木材利用促進計画（案）はとてもよくまとめられており、根底に地域環境保全を考慮されていて感動しました。◎提案です。木材利用プラス環境を守る人材育成という面から、小学6年生、中学3年生を対象に、卒業証書入れを杉で子どもたちが制作する。将来思い出深い卒業証書となると考えます。そしてこれと同時に「ウッドチェンジ～森林の持続的サイクル～」の授業も行うことで、環境を考えられる自覚のある大人の育成、未来の森を守ることができると考えます。